

第 52 回 精神保健指導課程研修
(コミュニティメンタルヘルスのリーダーシップトレーニング)

1. 目的： 地域における精神保健福祉行政と精神保健医療福祉活動(コミュニティメンタルヘルス)の計画的・組織的推進のためのリーダーシップの修得を目的とする。
2. 対象者： (1) 都道府県(指定都市)等において精神保健福祉計画の企画立案の指導的立場または中心的役割を担う者(精神保健福祉審議会の委員等を含む)
(2) 公的または民間の組織団体において地域精神保健医療福祉(コミュニティメンタルヘルス)の実践の指導的立場または中心的役割を担う者
3. 研修期間： 平成 27 年 6 月 25 日(木)から平成 27 年 6 月 26 日(金)まで
4. 会場： 国立精神・神経医療研究センター セミナールーム(研究所 3 号館)
5. 研修内容： 団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が課題となっている。しかし、地域包括ケアシステムは、高齢者に限らず、児童期、成人期を含めて、さまざまな生きづらさを抱えた人たちにも役立つ普遍的な意味を持つものであり、今後の地域精神保健医療のあり方を考える上でも重要な意味を持つ。本研修では、地域精神保健医療福祉の重要課題についての情報を提供するとともに、地域包括ケアシステムが自助・互助・共助・公助からなることを踏まえて、自助や互助の観点から地域精神保健医療サービスを捉えなおすことを試みる。また、自治体において実際に事業を企画する演習を行う。
6. プログラム：
《午前の部》

6 月 25 日(木)		6 月 26 日(金)	
9:30-9:40	開講式・オリエンテーション 福田祐典(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所長) 西大輔(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)	9:30-10:30	講義「セルフケアとソーシャルキャピタル」 西大輔(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)
9:40-10:40	講義「わが国の精神保健福祉行政」 鶴田真也(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課)	10:30-11:30	講義「ひとは必ず成長する」 服巻智子(大阪大学大学院連合小児発達学研究科/心と発達の相談支援 another planet)
10:50-11:40	講義「地域の精神保健福祉行政」 山田敦(川崎市健康福祉局障害保健福祉部精神保健課係長)	11:30-12:30	講義「誰もが生きがいを感じあえる社会を目指して」 成澤俊輔(NPO 法人 FDA 理事)
11:40-12:30	講義「精神保健疫学」 立森久照(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)		
12:30~13:30 昼休み		12:30~13:30 昼休み	

《午後の部》

6月25日(木)		6月26日(金)	
13:30-14:30	講義「長崎での経験から精神保健のこれからを考える」 大塚俊弘(長崎県 県央保健所所長)	13:30-16:00	グループディスカッション「互助の観点からみた地域精神保健」 ファシリテーター:西大輔(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所) 立森久照(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)
14:30-17:30	シンポジウム「精神保健医療の課題と可視化-あるべき方向を探求する」 竹島正(川崎市健康福祉局障害保健福祉部) 山之内芳雄(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所) 高橋邦彦(名古屋大学大学院医学系研究科) 岡村毅(東京大学医学部附属病院精神神経科) 指定発言者:大塚俊弘、山田敦 座長:山之内芳雄	16:00-16:30	開講式・修了証書授与

※ 6月25日(木)は18時から懇親会(会費制)を行います。ぜひご参加ください。

7. 定 員: 40名(応募者多数の場合は選考)
8. 願書作成(WEB登録)期間:平成27年4月9日(木)～5月14日(木)
<http://www.ncnp.go.jp/nimh/kenshu/index.html>
9. 受講願書締切日:平成27年5月14日(木)
10. 受講料:2万円